

大湊高校同窓会 会報

やまびこ

(16期生 高橋一明氏 揮毫)

CONTENTS

- ◆本部だより……………P2
総会・懇親会/平成24年度決算書・平成25年度予算書・平成25年度事業計画
平成26年度の日程
- ◆東京同窓会だより……………P4
「環境変化への対応」<東京同窓会長>
平成25年度の活動
- ◆活躍する同窓生たち……………P6
西村正一 (24期生、青森県高等学校
野球連盟付属審判部むつ支部長)
- ◆学校だより……………P7
「みなっぺ」<校長>/大高プレイバック
旅立ちの前に/ようこそサマンサ先生!
学食復活!/北部九州インターハイヨット
競技出場!/吹奏楽部23年ぶり東北大会
出場/チアリーダー/部活動紹介(美術部、
バレーボール部)
- ◆平成25年度卒業生の進路決定先一覧…P10



体育祭 (H25.8.30 今年度からの新競技!「騎馬戦」)

さて、卒業生の皆さんにお願いです。ぜひ、沢山の友達と触れ合ってください。人は、人と触れ合ってこそ磨かれると言われます。これからの人生、悩んだ時、必ず、あなたがたを支えてくれる人がいるはずですよ。人との縁を大切に、自分に磨きをかけて下さい。皆さんの前途が、

この春、新しい仲間として同窓会に入会されます193名の皆さん、おめでとうございます。心から歓迎いたします。「百花繚乱」25年度の学校スローガンでした。3年間の学校生活、部活動での数多くの成果など、若さあふれる皆さんの活躍を本当に頼もしく思っております。進路も決まり、新しい人生のスタートです。「大湊高校の卒業生」として、咲き誇った花。社会の荒波に立ち向かい、素晴らしい実を付けて欲しいと願っております。



第14代会長
杉山 徹
(22期生)

巻頭あいさつ
輝かしい
前途に祈念



職員室から眺める夕焼け

輝きに満ち溢れますことを祈念致します。現在、同窓生約1万5千名を超える会員が、県内はもとより、全国各地で活躍を致しております。その絆を、新同窓生の皆さんと共に継続・発展させていきたいと思っております。同窓会では、主に地元と東京を拠点に活動しております。大きな活動では、東京で6月に、地元では8月15日に総会・懇親会を、新卒業生激励会を兼ねて行っております。新卒業生はもとより、地元いらつしやる同窓生の皆様も、ぜひ、ご参加を、お願い致します。同窓会は、現役生徒も含め、卒業生の皆さんを陰ながら励まし応援していきます。本校のサイトを開いていただき、ご意見、同期会の情報など発信いただければ、幸いです。結びに、大湊高校の益々の発展と、全同窓生のご活躍と、ご多幸を祈念致します。



★総会

平成25年度
大湊高校同窓会総会・懇親会
～新卒者激励会～
◎期日 8月15日(木)
◎会場 プラザホテルむつ
午後5時30分

本部だより



大湊高等学校同窓会

平成25年3月31日

大湊高等学校同窓会

平成25年8月15日

平成24年度 決算書

1 総括				
項目	24年予算額	24年決算額	増△減	備考
収入	1,205,188	1,465,389	260,201	
支出	1,205,188	1,047,825	△157,363	
残高	0	417,564	417,564	
2 収入の部				
項目	24年予算額	24年決算額	増△減	備考
会費	597,000	597,000	0	3000円×199名
積立金繰入	0	0	0	
雑収入	0	260,201	260,201	利子・積立金利息
繰越金	608,188	608,188	0	平成23年度から
計	1,205,188	1,465,389	260,201	
3 支出の部				
項目	24年予算額	24年決算額	増△減	備考
① 運営費	190,000	156,301	△33,699	
イ 事務費	60,000	19,598	△40,402	案内・文書発送等
ロ 会議費	80,000	48,123	△31,877	役員会
ハ 交際費	50,000	88,580	38,580	祝儀・弔電・香典等
② 事業費	760,000	658,499	△101,501	
イ 新卒者激励会(東京)	320,000	310,968	△9,032	激励会出席旅費等
ロ 同窓会総会	200,000	107,981	△92,019	ホスタター・案内発送・広告記念写真・食代等
ハ 卒業記念品	90,000	89,550	△450	印鑑
ニ 会報発行	150,000	150,000	0	55号
③ 支部活動補助金	120,000	120,000	0	東京同窓会
④ 予備費	85,188	63,025	△22,163	
⑤ 積立金	50,000	50,000	0	記念行事等への積立金
計	1,205,188	1,047,825	△157,363	

平成25年度 予算書

1 総括				
項目	24年予算額	25年予算額	増△減	備考
収入	1,205,188	1,286,064	80,876	
支出	1,205,188	1,286,064	80,876	
残高	0	0	0	
2 収入の部				
項目	24年予算額	25年予算額	増△減	備考
会費	597,000	868,500	271,500	4500円×193名
積立金繰入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	利息等
繰越金	608,188	417,564	△190,624	平成24年度から
計	1,205,188	1,286,064	80,876	
3 支出の部				
項目	24年予算額	25年予算額	増△減	備考
① 運営費	190,000	190,000	0	
イ 事務費	60,000	50,000	△10,000	案内・文書発送等
ロ 会議費	80,000	70,000	△10,000	役員会
ハ 交際費	50,000	70,000	20,000	祝儀・弔電・香典等
② 事業費	760,000	790,000	30,000	
イ 新卒者激励会(東京)	320,000	330,000	10,000	激励会出席旅費等
ロ 同窓会総会	200,000	220,000	20,000	ホスタター・案内発送・広告記念写真・食代等
ハ 卒業記念品	90,000	90,000	0	印鑑
ニ 会報発行	150,000	150,000	0	57号
③ 支部活動補助金	120,000	120,000	0	東京同窓会
④ 予備費	85,188	86,064	876	
⑤ 積立金	50,000	100,000	50,000	記念行事等への積立金
計	1,205,188	1,286,064	80,876	

平成25年度 事業計画

月日	曜日	名称	備考
4月9日	火	入学式	杉山会長
		大湊高校歓迎会(はねやホテル)	杉山会長
5月17日	金	高校総体結団式(はねやホテル)	-
6月28日	金	耐久遠足反省会(むつグリーンホテル)	-
6月29日	土	大湊高校東京同窓会総会・新卒者激励会・懇親会(グランドヒル市ヶ谷)	会員、来賓他計85名(うち新卒31名)
7月30日	火	第1回役員会(学校会議室)	役員、事務局計9名
8月15日	木	同窓会総会・懇親会～新卒者激励会～(プラザホテルむつ)	役員、来賓他計104名
2月5日	水	第2回役員会(田舎ダイニング 酒蘭)	役員、事務局計16名
2月28日	金	同窓会入会式(学校第一体育館)	役員、事務局
3月1日	土	卒業式(学校第一体育館)	役員
		同窓会報「やまびこ」第57号発行	
3月下旬	-	大湊高校送別会	

平成26年度の日程

【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会
総会・懇親会 ～新卒者激励会～

【日時】

平成26年8月15日(金)
総会 17:30 / 懇親会 18:30

【会場】

プラザホテルむつ
JR 下北駅そば
TEL0175-23-7111

【東 京】

青森県立大湊高等学校東京同窓会
定期総会・新卒者激励会

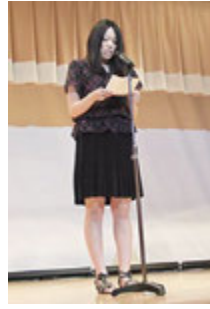
【日時】

平成26年6月28日(土)
総会 15:00

【会場】

グランドヒル市ヶ谷
JR市ヶ谷駅徒歩3分
TEL03-3268-0111

.....
詳細については、学校HP等で
後日お知らせします。



★懇親会
～新卒者激励会～

午後6時30分

東京同窓会だより

環境変化への対応



会長
齋藤 忠志
(9期生)

政治、経済、国際関係等々、環境は大きく急速に変化している。なかでも、最も急速で身近なものは情報技術（IT）の変化、進歩である。固定電話から携帯電話、さらにスマートフォン（スマホ）へ、レコードから録音テープ、カセットテープ、CD、ICレコーダーそしてスマホへ、カメラもデジタルカメラからスマホ、パソコンもソフトの変化は激しい。いずれもやっとなれたかなと思う頃には画期的な新商品が出てくる。高齢者にとって電話は携帯、カメラはデジタルカメラで止まり、なかなかスマホに行けない。中学生の孫ですらスマホを駆使しているというのに。

経済学、経営学では変化に対応できない企業には寓話を用いて警鐘を鳴らしている。たとえば「ゆでカエル」の寓話。カエルは水の中でゆっくり温度が上がる場合は気が付かない。気が付いたときには、完全に茹で上がっているという。（実験によるとカエルは一定温度以上になると飛び出るとのことだ）。また「チーズはどこに消えたか？」という寓話。大量のチーズがあった。小人は毎日それを食べていた。ねずみもそれを食べていた。ところがある日、そのチーズがなくなった。小人は色々考えて誰かが壁の中に隠したのだろうと、壁を朝から晩まで掘った。ねずみは走り回り別の場所を探し始めた。

企業でも個人でも一度うまく行くと、それに慣れきってしまい、環境（技術）が変わっても新しい環境に適応できなくなる。むしろ変化した環境に文句を言ったりする。

どうかかこうにかスマホまでは辿りつけそうだ。ねがわくば情報技術はスマホで止まって欲しい。だがそうはいかないようだ。すでにウエブル端末などが取りざたされている。

平成二五年度の活動

定期総会・新卒者激励会

平成二五年度の定期総会・新卒者激励会および懇親会は六月の最終土曜日二十九日午後三時から、例年のように東京市ケ谷の市ケ谷会館一階「サルビア」で開催した。

母校から校長佐藤桂一氏はじめ昨年三年担当の諸先生方、教務担当、同窓会事務局長の岩崎洋児先生のご出席をいただいた。そしてPTA会長小島一太氏、後援会理事長佐々木正氏、同窓会会長杉山徹氏、同副会長祐川和人氏がご出席。

来賓として、東京青森県人会副会長東賢一氏、東京青森高校同窓会連合会顧問神秀武氏、東奥日報東京支社長鳴海成二氏（代理）、田名部高校東京同窓会副会長松原留美子氏がご出席された。

新卒者が三一名、既会員二七名、総勢八五名と会場に入らないくらい過去の最高の盛大な集いになった。

総会は滞りなく進行し、新卒者激励会・懇親会では懐かしい話や今後の夢を語り合い、さらに市ケ谷会館併設の「さくら」での二次会では自慢の声を競い合った。（斎藤記）



4月に春の遠足と銘づって、生糸貿易商の原三溪が造った横浜の「三溪園」に出かけた。当日、天気予報は春の嵐の到来を予測していたが、幸い嵐も来ず、お蔭で来園者も少なく我々一行はゆつくりと散策ができた。各シーズンのイベントを企画するために役員会あるいは執行部会を永田町の「シブヤ」市ヶ谷の「都田川」品川の「ななかまど」などで何回も開いた。5月には12年度に引き続き、おつ市と東京亀戸の天神商店街共催「亀戸とおつこの遭遇」に同窓会有志が参加した。6月には定例の東京同窓会の「総会・新卒者激励会・懇親会」、大勢の新卒者が参加しおつ市からも佐藤校長はじめ多くの方々が上京され、懐かしくも楽しい催しとなった。8月には茅ヶ崎市在任の中嶋皓夫氏(第11期)の案内で作家の「開高健記念館」を見学し、生シラス料理店で料理とともに合唱会。9月には青森県各種団体交流会で同窓会代表として大湊高校だけが活動報告をした。出席者の中には安美錦関(五所川原商伊勢ヶ濱会長代理)もいた。10月には東京青森県高校同窓会連合会主催の「パーベキュー祭り」が東京の郊外、昭和記念公園で開催され参加した。14年1月には新年会、銀座「ライオン音楽ビヤブラザ」でプロが歌うドイツ歌曲やイタリヤカンツォーネなどを聞きながら料理をつまみ、ビールをたらぶく飲みほした。(斎藤記)

〔撮影は佐々木彦藏顧問(第7期)〕



〔シブヤ理事会
・四月二三日〕
・ワイン飲み放題、永田町の「星
陵会館シブヤ」



〔三溪園・四月六日〕
・三溪園の三重塔、遅咲きの
桜をバックに全員集合



〔亀戸とおつこの遭遇
・五月二六日〕
・市長も出席、東京亀戸での「電
戸とおつこの遭遇」



〔高窓連祭り・四月二四日〕
・下北・おつ市として大湊高校
を紹介した「高窓連祭り」



〔ななかまど執行部会
・七月一九日〕
・各種イベント企画打ち合わせ、
品川「ななかまど」での執
行部会



〔都田川役員会・七月二三日〕
・総会の反省会、市ヶ谷「都
田川」での役員会



〔パーベキュー祭り・十月六日〕
・青森高窓連、昭和記念公園
での「パーベキュー祭り」



〔納涼会・八月二四日〕
・納涼会、茅ヶ崎海岸「開高
健記念館」前にて



〔新年会・一月二五日〕
・新年会、銀座「ライオン音
楽ビヤブラザ」の舞台上で



〔忘年会・二月一七日〕
・役員忘年会、高輪「喜久寿司」

活躍する同窓生たち



西村正一 (24期生)
青森県高等学校野球連盟
付属審判部むつ支部長

「下北から甲子園へ」の入り口ガンのもと、日々白球を追い求めて汗を流している大高硬式野球部。ご自身もOBで、今も審判として活躍して現役高校球児を支えている西村正一さんに、審判の活動とおしほしたいろいろなエピソードをうかがいたいと思います。

Q どのようなきっかけで高校野球の審判に携わるようになったのでしょうか？

A 私は高校を卒業後、地元の信用組合に就職しましたが、その人事



担当が大湊高校野球部の先輩でした。その先輩が県高野連付属審判部に所属していたことから、半強制的に入部させられました。その後は審判に没頭し、娘に「父の仕事は審判です。」と作文に書かれたこともありました。

Q 甲子園に何度か行っているそうですが、「甲子園」って、どんなところですか？

A 残念ながら私は甲子園で審判を務めたことはありません。甲子園には研修で数回行きましたが、行くたびに新たな感動が生まれました。特に全国審判講習に参加した時、甲子園のグラウンドに入りましたが、その時の足が震えたのを覚えています。その時、持ち帰った甲子園の土は家宝となっています。

Q 審判を通じて学んだことは何ですか？

A 私達、審判は入部すると次のよ

うな指導を受けます。

一、高校野球は教育の一環であり、野球を通じて将来日本の社会に役立つ立派な人間を育て上げることが大きな目的とする。

二、高校野球らしさを正しく教える指導者であること、審判員自身も人間形成の場であることを認識し、社会人として信頼される人柄でなければならぬ。

以上のことを十分認識し地道な努力を重ねてあります。

Q ご自身の高校時代には、どんな思い出がありますか？

A 高校時代は甲子園をめざし野球に明け暮れました。しかし、私は練習中に怪我をして最後の夏の甲子園予選に出場することができませんでした。思えば、それがあったから高校野球の審判を今も続けているのかもしれません。今も、大高が勝利した時は、一緒に校歌を歌っています。

Q 今後の目標は何ですか？

A 「下北から甲子園へ」長年の悲願である、下北の高校が甲子園に出場すること、下北の審判員が甲子園で審判を務めることです。どちらも遠い話ではないと思います。

Q 後輩の大高現役生たちにメッセージをお願いします。

A 何事にもしっかりとした目標を

決めて前に進んでください。友達を大切にしてください。挨拶のできる大人になってください。これからは、人との出会いがたくさんあります。就職した場合、最初は仕事の内容を理解できないものですが、挨拶はできます。「継続は力なり」地道な努力の積み重ねにより道は開けます。



現在の職業 青森県信用組合むつ営業部勤務 高校野球の主な審判歴

- ・青森県高等学校野球連盟付属審判部むつ支部長
- ・全日本野球協会アマチュア野球規則委員会都道府県スーパーバイザー
- ・2000年全国高校野球選手権大会青森大会決勝球審
- ・2012年春季東北高校野球選手権大会決勝球審

ペンギンは、氷雪の上に棲み、地上には餌がないので、海に飛び込んで魚などの餌を捕らなければ飢え死にしてしまう。しかし、海の中にはオットセイ、トド、シャチなど、ペンギンを捕えて食べてしまう敵も潜んでいる。海に飛び込んで餌を捕りたいが食われてしまうことも恐ろしい。だから、ほかのペンギンが海に飛び込んで、安全だということを確認できたら飛び込むという。いずれにしろ、いつかは危険を冒して海の中に飛び込まなければ、餌を捕れずに死んでしまう。避けることのできない不確実性のもとで、いつかは決断を下し、飛び込む「最初のペンギン」がいるからこそ、群れ全体にとっての事態が切り開かれるのである。英語圏では、「最初のペンギン」「ファーストペンギン」のことを、「勇気を持って新



大湊高校 校長
佐藤 桂 一

「みなっぺ」



しいことにチャレンジする人」のことを指している。

この内容は、国語の教科書に掲載されている脳科学者「茂木健一郎氏著「最初のペンギン」」で、2年次生が授業で習っています。本校のゆるキャラ「みなっぺ」は「おおみなと×ペンギン」からのネーミングで、英語圏の「ファースト ペンギン」のように「何事にも果敢に勇気を持って取り組む大高生になりたい」という願いが込められたもので、両方のほっぺたには、校章が刻まれています。二年次生が国語の授業からヒントを得て考案したもので、全校生徒・教職員で選考し決定しました。

本校は、これからも「文武両道」の下で、生徒一人一人の特性を強く引き出し、個々の能力を最大限に伸ばす「大湊高校でなければできない、心の行き届いた教育」を基盤におきながら、「明るく元気な挨拶で、整った服装をする品格のある生徒」「何事に対しても自ら進んで挑戦し、目標に向けて粘り強く努力する生徒」の育成に取り組みまいります。母校の発展のため、会員の方々のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



今年度誕生した大高ゆるキャラ「みなっぺ」です

大高プレイバック

体育祭での1コマ



卒業生の前に

この春、わが同窓会の仲間入りをする卒業生です。今の思いを語ってもらいます。

思い出を振り返って

三年 橋本 笑里

三年間というのはあつという間で大湊高校に入学してきたことがこの間のように感じられます。

私は高校に入学してから、いろいろな経験をしました。急に先生からの推薦で生徒会に入り、会長まで成り行きでやってしまいました。初めは生徒会で仕事するのは面倒くさくて、とてもいやでした。ですが、仕事をこなしていくうちに学校の役に立ちたいと思うようになり会長になることを決意しました。

会長になってから大変だったことはやはり大高祭です。今年度の大高祭は新企画を実行したり、日程も変えたりと思いのほか、ふりかかってくる仕事が増えて大変でした。それに加え、最後の大高祭だからクラス模擬店にも参加したいという気持ちもあり、両立しようと頑張りましたが両立できずクラスのみ人には

とても申し訳なかったです。ですが、最終的に大高祭は成功したので良かったです。

私は、高校に入っているいろいろなことを学び、心から信頼できる最高の友達に出会うことができて、とてもいい毎日を送れたと思います。こんなにも楽しい毎日を送ることができたのは先生をはじめ、友達やクラスメート、生徒会みんなのおかげです。ありがとうございました。

私は、高校生活での経験を生かして自分の夢に向かって突っ走っていきます。



写真上：教室でのひとコマ (前列左が橋本さん)



写真左：体育祭で生徒会長挨拶を務める

青雲寮に学食復活！

同窓会の皆様、日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。昨年3月、今まで生徒会館で昼食販売をお願いしていた業者が撤退し、生徒・教職員とも昼食の調達で不便な状態を余儀なくされていました。そこで、生徒会館を管轄している本校後援会の方々と協議したところ、早急に対応することになりました。地元をはじめ、他県も含めていろいろな業者と交渉を行ったところ、最終的に大阪の御新生サービス様の協力のもと、長らく閉鎖していた学食を復活させる運びとなりました。厨房の改修、メニューの検討を急ピッチで進め、11月6日(水)に待望の学食オープンにこぎ着けることができました。当日の「待ちました！」という生徒の表情が今でも忘れられません。同窓生の皆様も、近くに訪れた時にはぜひお立ち寄りください。美味しいメニュー、リーズナブルな価格設定のもと、笑顔あふれる厨房のスタッフがお待ちしております。 [渉外部主任 工藤公治]

【メニュー】

日替定食・日替弁当	450円
カレーライス	400円
かけうどん・そば	300円
月見うどん・そば	350円
天ぷらうどんそば	400円
カレーうどん	400円
しょうゆラーメン	350円
みそラーメン	400円
日替わり丼	400円
日替わりカレー	450円
ライス(大)	150円
ライス(中)	100円



ようこそサマンサ先生！

昨年8月から本校に着任したALTの先生を紹介します。

- ◇名前 サマンサ・マカリブ
- ◇出身 アメリカ、ノースカロライナ州
- ◇日本に来たきっかけ

中学校の時、日本人の交換留学生をホストファミリーとして受け入れたことが、興味をもったきっかけです。自分もいつか文化交流の担い手になりたいと思っていました。

◇大高生の印象
英語を積極的に使おうとしている様子が、とても頼もしいです。元気があってすばらしいと思います。

◇むつ市のお気に入り
たくさんあって選ぶのが難しいけれど、下北の自然をとてお気に入りです。スノーボードをして楽しんでいます。

◇お気に入りの食べ物
みそカレー牛乳ラーメン(^ ^)

◇将来の夢
生徒や他の先生方を手助けできるような教師になることで。大学で初等教育を専攻しましたが、小・中・高、大学と教える場所はどこでもかまわないと思っています。生涯、教育に携わっていたいと思っています。



◇趣味
短編の物語を創作することが好きで、毎日書くようにしています。いつか本として出版できればと思いますが、そうでなくてもこれからもずっと創作活動を続けていこうと思っています。

吹奏楽部 33年ぶり東北大会出場！

8月31日から福島県の郡山市民文化センターで行われた「全日本吹奏楽コンクール 第56回東北大会」に出場しました。指揮を務める顧問の小笠原伸二先生、サポートの小野育恵先生のもと、鍛え上げられた吹奏楽部の演奏は圧巻であり、県代表3校という狭き門を突破しました。県大会を突破して東北大会に出場するのは、何と33年ぶりの快挙です。今後の吹奏楽部の活躍にご声援ください。

【齋藤美咲(25HR)】

私たち吹奏楽部は、33年ぶりとなる東北大会に出場することができました。県大会本番までの練習は辛く、厳しいものでした。しかし、東北大会出場が決まったことで、今までの辛かった日々が嘘のように思えました。3年生が引退し、まだまだ未熟な私達ですが、毎日の練習を大切に、大湊高校のサウンドを作りたいです。



平成25年度 北部九州インターハイヨット競技出場！

白濱一真(34HR)・川村友了(22HR)ペア
又村優(33HR)・二本柳早紀(32HR)ペア

8月17日から佐賀県唐津ヨットハーバーで行われたヨット競技で、男女2ペアが出場しました。男女とも入賞はならなかったものの、両ペアとも健闘をし、女子では最終レースで第1位を取り、有終の美を飾ることができました。

白濱、又村は進路先の大学でもヨット競技を続けるので、今後の活躍に期待です。

【二本柳早紀(32HR)】

地元の東北大会ではたくさん声援をいただきました。プレッシャーもありましたが、仲間がいたので乗り切ることができ、インターハイの出場権を得ることが出来ました。そしてインターハイでは、最終レースで自分たちの最高のレースをすることが出来ました。全国の選手とともにレースできるという環境がとても楽しかったです。今まで支えて下さった方々へ感謝の気持ちを忘れず、これからも人との

の出会いを大切に頑張りたいと思います。



* 部活動紹介 *

☆美術部

○部長 酒井仁美(21HR)
○顧問 工藤英里/高橋瑞絵
美術部は、高総文や各コンクールへ作品を出品しています。今年度は新聞への漫画連載や、むつ来さまい館での作品展開催など学外での活動も行いました。今後はさらに活動の幅を広げて、技術の向上に努めていきたいと思います。



☆バレーボール部

○部長 後藤美澄(25HR)
○顧問 佐藤慶/乗田佳子
船橋拓也

女子バレーボール部は、現在プレイヤー7名と、マネージャー2名で活動しています。人数は少ないながらも、団結して、「むつで優勝、県で二回戦突破」を目標に日々練習に励んでいます。男子バレーボール部は、現在部員1名で、活動できない状態です。新たなメンバーを迎えられるよう頑張りたいと思います。



大高応援団に新しい風

～チアリーダー結成～

今年も大高の各部活動は運動部、文化部を問わず素晴らしい成果をあげています。そんな活躍に声援を送る応援団に、新たにチアリーダーが結成されました。硬派な応援に華を添えるチアリーダーは、生徒達のヤル気に弾みをつけてくれています。

【二本柳 莉穂(33HR)】

今年度、応援団から大湊高校初のチアリーダーを結成しました。壮行式にできるために、チアリーダーとして大技の練習メニューやダンスを考えました。短い間しか活動できなかったけど、私についてきてくれたメンバーに感謝しています。



平成25年度卒業生の進路決定先一覧

平成26年2月17日現在

○ 国公立四年制大学 (11名)					
青森公立大(経営経済5)	弘前大(理工2)	県立保健大(健康科学2)			
山形大(医学・看護)	都留文科大(国文)				
○ 私立四年制大学 (26名)					
青森大(経営2)	国際武道大(体育2)	東北学院大(文、法)	駒沢大(仏教、文)	北海学園大(経済)	
文化学園大(現代文化)	仙台大(体育2)	東北文化学園大(医療福祉)	明海大(外国語2)	盛岡大(文)	
関東学院大(経済)	青森中央学院大(経営法2)	青森中央学院大(看護2)	了徳寺大(健康科学)		
札幌学院大(経済)	札幌国際大(スポーツ人間)	北星学園大(社会福祉)	城西国際大(国際人文)		
○ 公立短期大学 (1名)					
山形県立米沢女子(国語国文)					
○ 私立短期大学 (25名)					
青森中央短期大(幼児保育5)	仙台青葉学院短期大(リハビリ・リハビリ3)	弘前医療福祉大短期大(生活福祉2、救急救命)			
青森明の星短期大(子ども福祉未来)	星美学園短期大(幼児保育)	仙台青葉学院短期大(こども)	川口短期大(こども)		
青森中央短期大(食物栄養2)	八戸学院短期大(ライフ・デザイン)	八戸学院短期大(幼児保育2)		東北女子短期大(保育)	
八戸学院短期大(看護2)	東北生活文化大(生活文化)	函館短期大(保育)			
○ 高専・医療系専門学校 (18名)					
仙台医健	函館看護	東京心理音楽療法福祉	晃陽看護栄養	東京栄養食料	東京医薬
湘中央生命科学技術	日本大学医学部附属看護	東北文化学園	赤門鍼灸柔整	八戸看護	東北栄養
京都医療福祉	弘前病院附属看護	岩手看護	湘南平塚看護	亀田医療技術	私立函館病院高等看護
○ 各種専門学校 (26名)					
東京ビューティーアート	東北電子	日本電子(2)	八戸理容美容	文化服装学院(2)	
北日本ヘアスタイリストカレッジ	上野法律ビジネス	S.K.K.情報ビジネス	仙台ビューティーアート(3)		
ヘアアートカレッジ木浪学園	東北外語観光	日本美容	東京プライダル	武蔵野調理師	
名古屋ビューティーアート	仙台コミュニケーションアート	北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ			
仙台リゾート&スポーツ	日本外国語	東京商科・法科学院	秋田福祉	花壇自動車大学校	
○ 公務員・自衛官 (11名)					
むつ消防署(2)	むつ市役所	海上自衛隊一般曹候補生(7)	航空自衛隊自衛官候補生		
○ 管内就職 (18名)					
東北テレシステム(株)auショップむつ(2)	(株)庄司鉄工所	(株)シービーエス東通事業所	(福)三恵会 (有)丸丸森川商店		
(福)青森社会福祉振興団(みちのく荘)	むつ観光ホテル(株)	(株)イリエむつ営業所	(株)マエダ 大市(株)		
(福)八千代会特別養護老人ホームせせらぎ荘(2)	(公財)日本海洋科学振興財団		下北環境保全(株)		
(有)ファミリーマートさとう	むついすゞ自動車(株)	こうえんまえ歯科			
○ 県内就職 (10名)					
日本テクサ(株)青森事業所(2)	(株)東北産業	日本原燃分析(株)	青森三菱自動車販売(株)	(福)松緑福祉会	
(有)スーパードラッグアサヒ青森	(株)トヨタレンタリース青森	(医)青仁会青南病院	日本ホワイトファーム(株)		
○ 県外就職 (17名)					
敷島製パン(株)	(株)浜辺鉄筋工業	東京ヤサカ観光バス(株)	(株)マルエイ	(株)ホテルマルエイ	(株)ハンサム
ロイヤルホールディングス(株)東京本部	鬼怒川グランドホテル(株)	魚家(株)	大江戸温泉(株)	(株)築地すし好	
東日本開発(株)	(株)鷹泉閣岩松旅館	(株)東京美々卯	(株)山水荘	(株)葉山国際カントリークラブ	
(株)つるエンタープライズLa楽リゾートホテルグリーングリーン					

※ 学校・企業名等は順不同です。「株式会社」「有限会社」「財団法人」は「(株)」「(有)」「(財)」と省略しています。

Information インフォメーション

皆様の声をお寄せください

同窓会報の紙面をさらに充実させるために、ぜひ会員の皆様から話題をお寄せください。

- 会員に関する心温まる話題
- 活躍している会員のようす
- 特集してほしい企画 e t c

会報の配布にご協力願います

現在、会報はいろいろな方法で配布しています。しかし、「えっ、こんな会報があったの?」という声をよく耳にします。配布にご協力いた

だけの会員の方は、ぜひ事務局までご一報ください。

【現在の主な配布・閲覧方法】

- 会員・生徒保護者等を經由
- 市役所・町村役場の閲覧コーナー
- 同窓会の各会合・イベントで配布
- 学校HPで公開 e t c

【お問合せ】

大湊高校同窓会事務局

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp